

<令和5年4月1日>

## 京丹後市「歴史文化都市」を宣言

—魅力あふれる歴史文化を守り、いかす取組を推進します—

令和5年3月27日

京丹後市役所

京丹後市は、令和4年12月16日に文化庁の認定を受けた「京丹後市文化財保存活用地域計画」が令和5年度より始動することに伴い、本市の魅力あふれる歴史文化を守り、いかすための取組を確実に進めることを決意し、表明するため、令和5年4月1日、「歴史文化都市」の宣言を行います。

この宣言を機に、市民と力をあわせて、歴史文化をいかしたまちづくりの推進に、一層努めていきます。

### 記

#### 1. 宣言内容

歴史文化都市宣言 別紙のとおり

#### 2. 歴史文化都市の実現に向けた主な取組み

「京丹後市文化財保存活用地域計画」に基づく取組みを令和5年度より進めます。

※参考：「京丹後市文化財保存活用地域計画（概要版）」

#### 3. 問合せ先

京丹後市教育委員会事務局文化財保護課

電話：0772-69-0640 FAX：0772-68-9061

# 歴史文化都市宣言

京丹後市の歴史文化は、「地球の胎動がもたらす恵みと脅威」「日本海の玄関口での交流・交易」「ものづくりのふるさと丹後」「多様な信仰と百歳長寿を支える食文化」といった4つの特徴があり、丹後半島を舞台に、古代から展開された多彩な交流や交易、またそこに根付いた人々の暮らしの中ではぐくまれ、伝えられてきたものです。

本市は、琴引浜やブナ林など「山陰海岸ジオパーク」を構成する豊かな自然環境のもと、「丹後王国」と言われる一大勢力があったことを物語る赤坂今井墳墓や網野銚子山古墳など重要な史跡が数多く存在しています。また、『古事記』や『日本書紀』に記された大和王権とのあつい関係のほか、日本最古の羽衣天女伝説、豊受大神との深い関わりなど、時代を超えて大切に語り継がれてきた数多くの貴い伝説や伝承、日本遺産「300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊」に認定された丹後ちりめんなど、「日本のふるさと丹後」と言うにふさわしい、多種多様で可能性に満ちあふれた魅力ある歴史文化に富んでいます。

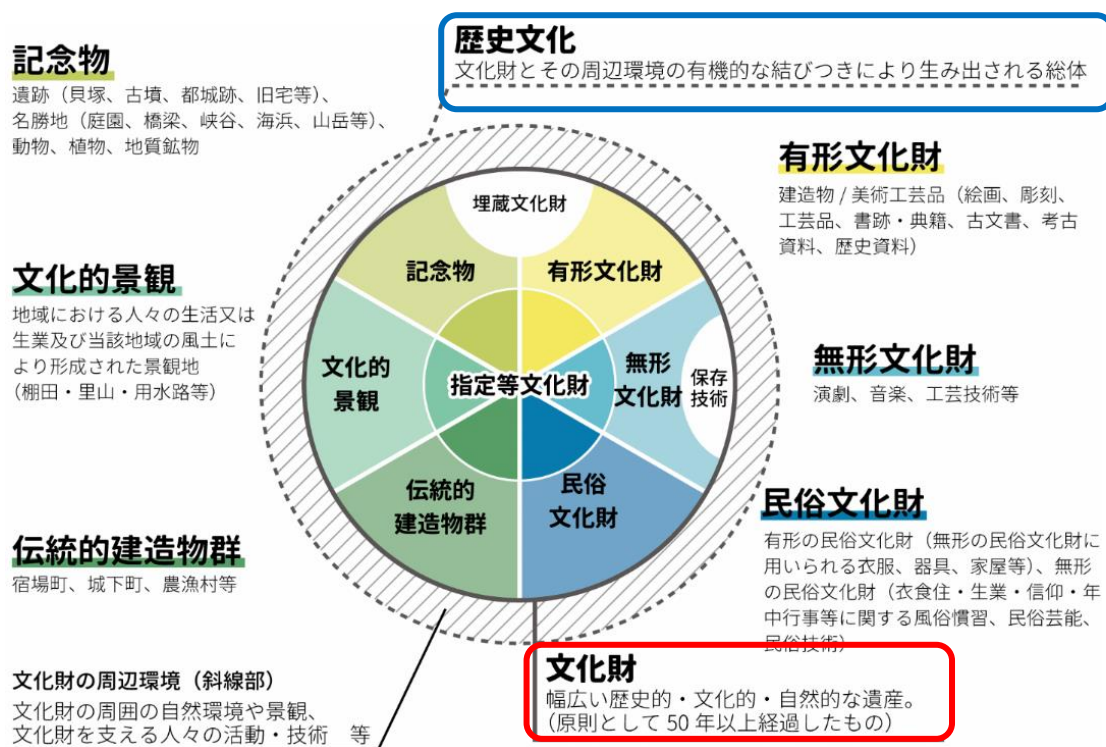
私たちは、将来像「丹後半島に語り継がれる先人の息づかいが感じられるまち～輝きの古代から煌めきの未来へ～」を実現するため、京丹後市の「光」でもあるこれらの歴史文化を未来に向けて守り、いかすため、次の取組を進めることを決意し、ここに「歴史文化都市」を宣言します。

- 一 歴史文化を誇りに思い、語り伝える人をはぐくみます。
- 一 歴史文化の価値を明らかにし、確実に未来につなぎます。
- 一 歴史文化に磨きをかけ、京丹後の魅力としていかします。

令和5年4月1日  
京丹後市

## (参考資料1) 歴史文化の定義

文化財とその周辺環境の有機的な結びつきにより生み出される総体



(「京丹後市文化財保存活用地域計画」序章より)